

● プログラム

FCMに着目した橋梁の維持管理に関する講習会

司会：調査研究委員会幹事 松本 健太郎（㈱レールテック）

- 13：30－13：35（5分）開会の挨拶 土木学会関西支部
- 13：35－13：45（10分）研究概要報告 委員長 坂野昌弘（関西大学）
- 13：45－15：25（100分）道路橋に関する事例
- ・ 阪神高速の第三者災害防止および構造物延命化の取り組み 阪神高速技術㈱ 酒井 優二
 - ・ 渦流探傷による疲労き裂調査の効率化 日本非破壊検査工業会 Luiza H.Ichinose
 - ・ 鋼床版横リブの現地応力計測と疲労評価について 本州四国連絡高速道路㈱ 高田 大資
 - ・ テッキ亀裂を防止する新型Uリブ鋼床版構造の提案 関西大学 山岡 大輔
 - ・ 超音波衝撃処理による面外ガセット溶接継手部の疲労耐久性 岐阜大学 木下 幸治
 - ・ 支承の機能調査について ㈱川金コアテック 柴崎 奈穂
- 15：25－15：45（休憩 20分）
- 15：45－17：25（100分）鉄道橋に関する事例
- ・ 阪急電鉄における延命化を目指した鋼桁検査について 阪急電鉄㈱ 上田 宗市
 - ・ 火災を受けた鋼軌道桁のたわみ調査について 大阪高速鉄道㈱ 森川 佳則
 - ・ 経年100年を越えた鋼鉄道橋の性能調査について 南海電気鉄道㈱ 猪木 勇至
 - ・ CFRPを用いた鋼橋の補強に対する温度変化の影響 ㈱レールテック 松本 健太郎
 - ・ 鋼橋の表面色の違いによる日射温度影響について 前橋工科大学 谷口 望
 - ・ 既設鉄道合成桁へのBP-B支承の適用 西日本旅客鉄道㈱ 池頭 賢
- 17：25－17：30（5分）閉会の挨拶 幹事長 矢島 秀治（ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱）

※ プログラムは一部変更する場合があります。
本講習会は、土木学会認定CPDプログラムです。